

令和8年4月15日

保護者 様

ひたちなか市立津田小学校 校長 渡邊 和重

令和8年度「ラーケーション」の実施について（お知らせ）

保護者の皆様にはますますのご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、標記の件につきましては、本市において令和6年4月より実施してまいりました。本年度も下記の内容で「ラーケーション」を実施することにいたします。

別添のパンフレットをご確認の上、活用するようお願いいたします。

記

1 ねらい

児童生徒が、家庭や地域においてさまざまな活動を企画し、平日に保護者等と体験活動を行ったり、自己の在り方や生き方を考えるために、これまでの生活を振り返るなど、保護者等と話し合ったりできる機会を確保する目的で設定する日です。

2 内容

年5日以内に限り、保護者の申請により、児童生徒が登校しなくても欠席としない日を設定することができます。

3 実施時期

令和8年度は、令和8年4月から令和9年3月まで取得が可能となります。

※年度始めの4月の学級開きの時期や学校行事の日と重ならないよう配慮をお願いいたします。

4 申請方法

保護者が原則1週間前までに学校に申請してください。C4th Home&Schoolの欠席連絡などを使って「ラーケーション」を取得する日にちと活動内容について連絡してください。

※活動内容については事業検証の参考にさせていただくため、協力をお願いいたします。

5 その他

- (1) 取得に当たっては、各学校から配付される年間行事予定表等を参照の上、計画を立ててください。
- (2) 取得した日の学びの保障や給食の扱いについては、欠席や出席停止・忌引等で登校しなかった場合と同様の対応となります。
- (3) 中体連主催の総体・新人戦のきょうだい等の応援にご家族で出かけられる際は、会場によっては入場できない場合がございますので、ご注意ください。

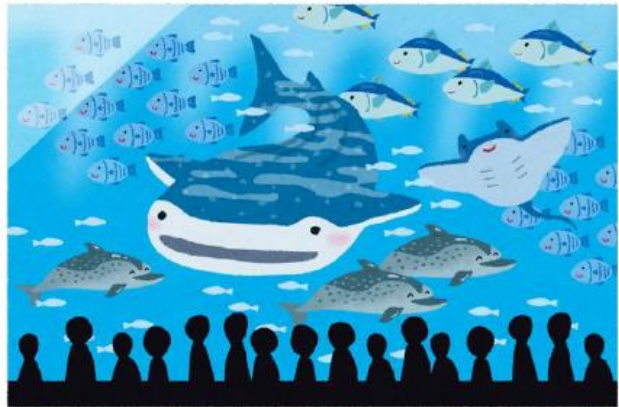
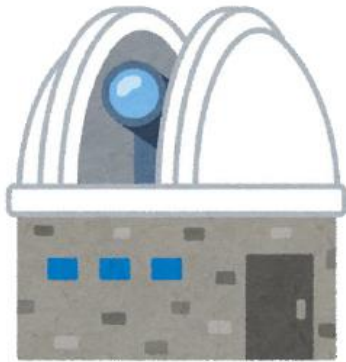
問合せ先

ひたちなか市立津田小学校 担当：藤本  
電話029-274-6650

新しい学びへ

# 「ラーケーション」

平日にお子様と保護者等と一緒にになってさまざまな体験活動を行ったり、話し合ったりする日です。



令和8年4月  
ひたちなか市教育委員会

## ねらい

これからの社会では、自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力が求められます。そのような力を身に付けるためには、遠方や地域に出かけたり、多くの人と出会ったりする体験的・探究的な活動を通して学んでいくことが有効です。

また、自己の在り方や生き方を考えるためには、家の人とゆっくりと話をする時間も大切です。思いや悩み、不安について家族と一緒に考えることで、これまでの生活を振り返り、今後を見つめるよい機会になります。

児童生徒が家の人などと一緒に、そのような時間を取ることができるよう、茨城県、ひたちなか市が設定したのが年間最大5日間の「ラーケーション」を設定しました。

## ラーケーション申請の流れ

1 計画

「ラーケーションカード」を参考に計画を立てる。

① 日程      ② 場所      ③ 内容

※各学校の年間行事予定を参考に取得してください。

2 学校へ申請

C4th Home & School の欠席連絡などで、原則1週間前までに保護者が学校に申請する。

3 活動

さまざまな活動を行う。

4 振り返り

家の人と話し合い、体験活動等の振り返りを行う。

## ご注意ください

- 受けられなかった授業内容に関するサポートについては、欠席や出席停止・忌引等の場合と同様になります。
- 「ラーケーション」を利用した日の給食の扱いは、病気等の欠席者と同様の対応とし、給食費の返金は行われません。
- 各学校で示している年間行事予定を参考にラーケーションを取得してください。

## 活動の例

### 平日ならではの！水族館や博物館に行こう！

興味のある施設に行き、時間をかけてじっくりと見学や体験をしてみましょう。平日は、さまざまな施設が休日に比べて混雑していません。



### 科学のチカラを探検に

#### 研究施設に行こう！

休日の研究施設は静かですが、平日は研究員や装置を操るエンジニアが働いていらっしゃいます。ぜひ、普段の様子を見てみましょう。



### 高校や大学等の普段のようすを見に行こう！

普段の高校や大学、専門学校の様子を見てみましょう。大学の図書館や周辺の街の雰囲気味わうこともよいかもしれません。



### 将来について、お家の人に話してみよう！

将来についての思いや悩みなどをじっくりとお家の人と話し合ってみましょう。お家の人のお話を合わせてみるとよいかもしれません。





**Q 1** 「ラーケーション」を利用した場合、学校は欠席になりますか。

**A 1** 欠席にはなりません。教育上特に必要な場合で、校長が出席しなくてもよいと認めた日の「出席停止・忌引き等」となります。

**Q 2** 「ラーケーション」を連続して取得することはできますか。また、残った日数は、次の年度に繰り越すことはできますか。

**A 2** 「ラーケーション」は、連続して取得することも分散して取得することもできます。限度は年度内5日であり、残った日を次の年度に繰り越すことはできません。

**Q 3** 保護者等が急遽休みを取れることになった場合、実施の1週間前より後であっても申請することができますか。

**A 3** できます。ただし、可能な限り早めに申請するようお願いします。

**Q 4** 「ラーケーション」でケガなどをした場合、どうなりますか。

**A 4** 学校の管理下での活動ではないため、学校で任意加入している日本スポーツ振興センターの災害共催給付制度の対象とはなりません。ご心配な場合には、個人で加入されることをご検討ください。

# 「ラーケーション」カード No.

※原則、学校に提出する必要はありません。

## ■「ラーケーション」について

お子様が平日に校外（家庭や地域）で、自ら体験活動等を行えるようにするための日です。有効に活用して、お子様の成長に役立ててください。

- ・時間に余裕をもったさまざまな活動や、保護者等の休暇と合わせたさまざまな活動等に取り組んでください。
- ・平日だからこそできる校外（家庭や地域）での活動を計画してみてください。

## ■取得する前に確認してください

確認できたら、にチェックを入れてください。

- 「ラーケーション」のねらいについて確認できた。
- 「ラーケーション」の利用によって、学校で受けられなかった授業を補充する学習方法（プリント等）について確認できた。

## ■どのような体験活動を行うか記入してください

① 体験活動をする日：令和 年 月 日（ ）

※ 期間の場合（令和〇年〇月〇日～〇月〇日（ ）日間）と記入

② 体験活動をする場所：

③ 体験活動の内容：

申請日：令和 年 月 日

年 組 番 名前

保護者名